

TOEFL MyBest™ scores の活用方針について

Educational Testing Service (ETS) が実施する英語検定試験 TOEFL iBT において、2019 年 8 月 1 日以降に発行されるすべての TOEFL iBT テストスコアレポートに、各テスト日の試験結果 (Test Date スコア) と併せて「MyBest™ scores (以下 MyBest スコア)」が自動的に掲載されることとなりました。

MyBest スコアは、Reading、Listening、Speaking、Writing のセクションごとに、スコアの有効期間である 2 年以内に受験した全ての TOEFL iBT テストのうち最も高いスコアを組み合わせたものです。最高点を組み合わせることにより、受験回数が多いほどより高得点のスコアレポートになることが想定されます。

同様のサービスは、本学が活用する他の英語検定試験 (ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEIC L&R/TOEIC S&W) において、現時点では導入されていないため、MyBest スコアを活用した場合 TOEFL iBT 受験者のみが有利になる可能性があり、公平性を欠く恐れがあります。また、受験者が英語検定試験を選ぶ上での選択肢を制限することにも繋がりがねません。

以上の理由により、筑波大学では、他の英語認定試験で同様のサービスが導入され、特定の試験が有利になる状況が解消されるまで、当面 TOEFL MyBest スコア及び同様のサービスを活用しない方針です。なお、TOEFL iBT の Test Date スコアについては従来どおり利用可能です。